

## RST6分野7項目〈照応解決〉

## 照応解決は代名詞などが指す内容を認識する力

「照応解決」とは、代名詞などが指す内容を認識する力です。くどくどと同じことを繰り返さないようにするために、「これ、それ、あれ、そちら、これら、そのように」のような指示語で置き換えることがあります。これを「照応」といいます。

また、日本語では指示語を用いずに主語や目的語を省略することがあります。これを「ゼロ照応」といいます。ゼロ照応は、新聞など字数制限の厳しい媒体で特に頻繁に用いられます。指示語やゼロ照応が文章に出現したときに、何を指すのかわからなければ正確に読み進めることができません。照応先を正しく認識することを「照応解決」と呼びます。

評論や文学では、「このように」「そのように」で前の段落で述べたこと全体を指すことが度々ありますが、リーディングスキルテスト（RST）では文中で指す対象が明確なものに限定して出題しています。

## 照応解決は本校の課題です

正確に照応解決するには、まず文の構造を理解できないと難しいので、「係り受け解析」ができることが、照応解決の能力に影響を及ぼします。リーディングスキルの土台は、「係り受け解析」と「照応解決」です。

本校の1・2年生が受検したリーディングスキルテストの結果を見ると、特に「照応解決」が落ち込んでいます。生徒の約半数は、指示語が何を指しているのかがわかってはいない、省略された主語がわからないという前提で授業を進めるべきでしょう。

## リーディングスキルテスト（RST）の問題

では、リーディングスキルテスト（RST）「照応解析」の問題をやってみます。

以下の文を読みなさい。

腸内には多くの常在菌が生息している。大腸内の細菌は総重量1.5kgにもなり、排泄される糞便も、その50%は細菌やその死骸である。

この文脈において、「その50%」の「その」は何を指すか。最も適当なものを選択肢のうちから一つ選びなさい。

- ① 腸内    ② 常在菌    ③ 大腸    ④ 糞便

正解は、④の糞便です。これは、易しい問題です。次は、どうでしょう。

以下の文を読みなさい。

穀類・いも類・砂糖の主な成分は炭水化物である。穀類・いも類には炭水化物のうちでんぷんが多く、砂糖はそのほとんどがしょ糖である。

この文脈において、「そのほとんど」とは何のほとんどを指すか。最も適当なものを選択肢のうちから一つ選びなさい。

- ① 穀類・いも類    ② 炭水化物    ③ でんぷん    ④ たんぱく質

正解は、②の炭水化物です。これは、難しい問題です。

「照応解決」の力がないと、文の意味を正しく理解することができません。すなわち、意味がわからなくなるのです。「照応解決」と「係り受け解析」は、基礎的な読解力を育成するための絶対条件です。毎時間の授業で意識していくべきものです。